

11月に開催された主な催しなど

「山田方谷を大河ドラマに」100万人署名達成！

岡山歴史研究会も全面的に支援の「山田方谷を大河ドラマに！」の署名がついに100万人を達成しました。！記念の講演会などの行事が、11月5日には岡山商工会議所主催で岡山市内で開催。翌日の11月6日には高梁市総合文化センターで、ノーベル医学生理学賞受賞の大村智氏を講師に迎えての講演会が開催されました。大村先生の座右の銘は「至誠惻怛」だそうで、「私の研究と社会貢献」と題しての講演でした。岡山歴研からも多数の会員や役員が参加しました。

歴研サロン(講座)

「温羅について」大河原喬顧問が講演

11月14日(木) ゆうあいセンター大会議室にて 歴研サロンが開催されました。今回の講師は岡山歴研顧問の大河原喬氏、家業の農機具店を継ぐ前はもともと社会科の先生をしておられ、郷土「二備一作」の歴史や文化にはとても深い博識をお持ちです。今回は桃太郎伝説に登場する「温羅について」と題して、その背後の歴史や郷土の文化について語っていただきました。

講演後の質疑応答では活発な質疑がなされました。ご本人が詳しい「刀剣」の話なども出て盛り上がりました。なお今回のサロンは特別企画委員会(高橋義雄委員長)が企画から運営まで全面的に担当して実施されました。ありがとうございました。



岡山歴研機関誌「歴研おかやま」第26号 発行

岡山歴史研究会の機関誌「歴研おかやま」第26号が11月15日に発行されました。楠敏明編集長のもと、今回も内容盛りだくさんの機関誌が完成しました。主な内容は9月のサロンで講演された田中文也氏の「邪馬台国山陰説」の記事など充実した記事が満載です。また、今回から広告欄が掲載され、会員や役員の皆さんの協力で発行が実現しました。有賀乙でございます。15日には会員、役員他、提携の諸団体への発送を終えました。

機関誌を読まれたの感想や今後の記事などへの要望は、楠 敏明編集委員長 までお寄せください。

楠敏明委員長 090-7894-5519 aquatechnos@trad.ocn.ne.jp

吉備国語り部の会

11月19日(火)第2回の吉備国語り部の会 が笠岡市のサンライフ笠岡で開催されました。今回の講師は語り部の会担当委員長の丸谷憲二氏で、「神武天皇の東征『吉備高嶋伝承考』弧帯文石から見える楯築遺跡考」の演題で語りました。地元笠岡在住の歴研会員や地元の歴史愛好家の協力を得て地元の歴史愛好家の方たちなど30名が参加されました。講演後の質疑応答も盛り上がりました。

岡山歴研十年誌企画進む

岡山歴史研究会創立10周年記念誌の企画が井上知明委員長のもと再来年(令和三年)春の発行を目指して進んでいます。掲載の原稿の募集は、年明け以降、次回機関誌の発行の頃に正式に募集を始める予定だそうですが、早めに書いて送っても歓迎だそうです。原稿は800字以内の予定。詳細は正式発表をお待ちください。

十年年記念誌についてのお問い合わせは井上知明委員長まで(090-5964-7312 mail:inoueto@gold.ocn.ne.jp)

これからの行事他のご紹介

サロン懇話会 12月5日(木)13:30~場所:ゆうあいセンター(南方 きらめきプラザ二階)

サロン懇話会は会員の自由な発表や交流の場として企画しています。ジャンルを超えて自由に「歴史」を語り合いませんか! 12月のサロン懇話会は10月の懇話会で提案のあったテーマ 1. 奈良~平安時代における荘園の盛衰(小川) 2. 中世~戦国の播磨の動向(小林) 3. 大谷吉継(岩井) 4. 幕末~明治に岡山で活躍した人物(伊勢村) 5. 江戸期県内中小藩の動向(山田等) 6. 桓武天皇他~称徳天皇・孝徳天皇の時代(富田)などの中からテーマを選択、懇談を行う予定です。また時代区分などによる分科会の開催も予定しています。皆さんふるってご参加ください。(参加会費300円) サロン懇話会のお問い合わせ、参加申し込みはサロン委員会 rekiken.salon.ok@gmail.com または歴研事務局 okayama.rekiken@gmail.com 電話での申し込みは長安さん(090-7130-263)まで

「日曜サロン」12月15日(日)13:30~犬養木堂記念館(岡山市北区川入)

テーマ:「大化の改新前後の吉備と大和」講師:富久豊氏(会員 歴史作家)

先回に引き続き北区川入の犬養木堂記念館での開催です。今回は先回予定していた富久豊講師による「大会の改新前後の吉備と大和」です。講座と後に懇談会を開催いたします。犬養木堂の映像も上映予定です。(参加会費300円)

サロンの詳しい内容や犬養木堂記念館への道順など 問い合わせ、参加申し込みはサロン委員会の板野忠司委員(090-7134-2709)まで (歴研事務局及びサロン委員会でも受付しています。)

サロン講座 1月9日(木)13:30~会場:ゆうあいセンター大会議室

「吉備から古代の隣国東アジアを考える 好太王碑の示す史観」講師:山崎泰二氏(歴研副会長)
1月サロンは山崎泰二副会長に「吉備から古代の隣国東アジアを考える 好太王碑(広開土王碑)に示す史観」と題して話をさせていただきます。引き続き懇談は古代の東アジアの関係史について語り合いたいと思います。半島と日本(倭国)との関係史など皆さんも資料など準備してご参加いただけると幸いです。(会費500円)
・3月のサロン講座は3月19日(木)に新見市の猪風来美術館館長に来ていただき「世界が目にする縄文文化とその時代」と題して講演をしていただく予定です。

吉備国語り部の会

◇来年2月及び4月に、矢掛町及び井原市にて語り部の会の講演会を企画中です。近日中に正式に発表の予定です。引き続き高梁市、新見市方面での開催も検討中。語り部の会への問い合わせは、丸谷 憲二委員長 携帯090-6837-1615 yanagirousi@gmail.com まで

岡山歴研 研究グループのご案内

「歴史研究」はとても範囲が広いテーマですので、サロンの開催を機会に「歴史研究グループ」を作ることとなりました。昨年富久豊委員長のもと支援交流委員会で歴史時代区分ごとのグループ化が検討され調査が行われていますので、富久委員長とも協力の上グループ作りに取り組んでいく予定です。主な時代区分は 今のところ ①古代(~奈良) ②中世I(平安~応仁の乱まで) ③中世II(応仁の乱以降) ④近世(戦国末~幕末) ⑤近現代(明治維新以降)(時代区分については皆さんの意見を聞いて調整します。)積極的にご参加ください。独自にグループを作ってくださいのも歓迎です。事務局に連絡いただければ応援致します。

新入会員の紹介~共に交流を深めてまいりましょう!

・倉敷公民館での出前講座に参加されたお二人が入会されました
佐藤泰正さん(倉敷市水島在住) 古米良行さん(備中町在住)

■歴史研究会から機関誌の贈呈

歴史研究会(全国歴史研究会)より機関誌「歴史研究」第677号 2019年12月号の贈呈をいただきました。閲覧および購読などのご希望の方は事務局までご連絡ください。また、各地の歴史研究団体からも機関誌を送っていただいています。同じく閲覧など希望の方は事務局にお申し出ください。

岡山歴史研究会 会長 石井保

事務局 事務局長 山田良三 (事務局長携帯 090-1033-3327)

701-0204岡山市南区大福415-14 山田良三宅 okayama.rekiken@gmail.com

□事務局担当運営委員・伊達教夫委員 090-8600-6950 rsv69221@nifty.com

・濱手 英之委員 aahamate@hasukura.com ・HPのことは雨坪 寿則委員 090-7374-8923 h.amatsubo@dolphin.ocn.ne.jp